



一般社団法人 静岡県安全運転管理協会



## 各地区安管協会の活動紹介

### 各地区安全運転管理推進事業所等の活動紹介！

浜松東地区、静岡中央地区、御殿場地区、磐田地区の各安全運転管理協会では、このほど、それぞれ安全運転管理推進事業所等において「体験型交通安全研修会」「第3回交通安全研修」「危険予知トレーニング（KYT）講習会」「体験型交通安全講習」等の交通安全活動を行いましたのでご紹介します。

### 浜松東地区 ～令和4年度体験型交通安全研修会

実施日時：令和4年11月1日、4日の2日間 各日12：30～16：30

実施場所：浜松市北区細江町気賀 交通教育センター「レインボー浜名湖」

実施者：浜松東地区安全運転管理協会 会長、事務局長、事務局員 3人

参加者：浜松東地区安管協会の会員事業所20事業所31人が参加

活動内容：会員事業所従業員の19歳～60歳の幅広い年齢層が参加して

- ・座学「より安全な運転者になるために」
- ・実技「反応体験（信号交差点の飛び出し体験）」  
「低μ路ブレーキ体験（ABSの限界体験）」  
「夜間の視認性確認」

など、日常では体験できない交通安全研修となったもので、参加者らは「制限速度と車間距離保持が事故防止の重要性と理解できた」など感想が聞かれました。



【座学研修のようす】



【実技：低μ路ブレーキ体験】

## 静岡中央地区

## ～第3回・交通安全研修

実施日時：令和4年11月7日～11日の5日間 各日9：30～15：30

実施場所：静岡市葵区柚木 静岡県自動車学校

実施者：静岡中央地区安全運転管理協会 事務局長

参加者：静岡中央地区安管協会の本年度推進事業所「㈱静岡シティクリーン」のほか15事業所28人が参加

活動内容：運転技能自動評価システム（オブジェGV）の交通安全機器を使用し、参加者一人ひとりが頭と足にセンサーを取り付けて、危険回避に対する意識等の運転技能をデータ計測したもので、参加者や安全運転管理者は「計測したデータから、自分（従業員）の運転行動などが客観的に把握できて、有意義な交通安全研修であった」など感想が聞かれました。



### 【上写真2枚】

頭と足にセンサー（赤丸）を取り付け  
視線の動きなどを感知してデータ計測



### 【下写真】

計測したデータをもとにして参加者の  
運転行動等を説明

## 御殿場地区 ～推進事業所のKYT講習会

実施日時：令和4年11月9日（水） 13：30～15：00

実施場所：御殿場市萩原 御殿場市役所（本年度安全運転管理推進事業所）

実施者：御殿場警察署交通課員、御殿場地区安全運転管理協会事務局長等 2人

参加者：本年度安全運転管理推進事業所「御殿場市役所」の職員30人が参加

活動内容：「KYT（危険予知トレーニング）講習会」は御殿場警察署交通課員が講師となり、交通状況を再現したディスプレイの動画を見ながら、予測される危険な交通状況のチェックをして、他の参加者とともに危険状況を発表することで、気が付かなかった危険な状況を再認識できました。参加者からは「自分だけでなく他のドライバーの行動予測が重要」等の感想が聞かれました。

また、現在県安管協会で実施中の「第37回交通事故防止コンクール」について、ポスターの縮小チラシを参加者に配布して、交通事故防止の啓発活動を行いました。



【交通状況の動画を見て危険個所をチェック】



【参加者各人が危険個所を発表】

## 磐田地区 ～体験型交通安全講習

実施日時：令和4年11月9日（水） 14：00～15：30

実施場所：磐田市鮫島 特別養護老人ホーム第二遠州の園（本年度推進事業所）

実施者：磐田警察署交通課員、安協磐田地区支部交通安全指導員、磐田地区安全運転管理協会事務局長等 合計6人

参加者：特別養護老人ホーム「第二遠州の園」の職員20人

活動内容：交通安全講習は、磐田署交通課員と安協交通指導員により磐田地区の交通事故発生状況や交通安全アドバイス等の安全講話のほか、クイックキャッチや飲酒体験ゴーグル等の機器を体験しながら、参加者個々に認知、判断、操作などの反応速度を再認識したもので、今後の安全運転のため有意義な体験型交通安全講習となりました。



【交通安全講話を聴講】



【クイックキャッチで反応速度確認】



【飲酒体験ゴーグル等講習の様子】

